

移動空間サービスの事業化に向けた技術実証実験の概要

- (1) 実施内容：自動走行するモビリティ上に畳を設置し、「頭ほぐし」の施術を行う。技術実証実験では、車両上で行う頭ほぐし技術の開発や施術に最適な加速度・振動等の研究、安全・安心な遠隔監視・駆けつけシステムの構築に加え、サービス化に向けた価格設定・運営等の検証を実施する。
- (2) 実証実験時期：2019年1月15日～3月31日
※2019年4月～6月を目途にサービス化予定
- (3) 実施者：関西電力、ゴールデンフィールド、損害保険ジャパン日本興亜
- (4) 実施場所：関西電力の茨木研修センターおよび損保ジャパンの研修センターの構内
- (5) 各社の役割：＜関西電力＞
- ・車両の提供・メンテナンス
 - ・速度の調節等自動運転にかかるオペレーション
- ＜ゴールデンフィールド＞
- ・本車両上で行う「頭ほぐし」についての技術開発
 - ・施術者の派遣
- ＜損害保険ジャパン日本興亜＞
- ・完全自動運転車およびサービス化に対応した保険商品の開発
 - ・本車両走行時の遠隔監視システムや事故発生時の現場駆けつけシステムの構築

【実施イメージ】



関係各社の概要

◇関西電力株式会社

設立：1951年（昭和26年）

代表者：岩根 茂樹

所在地：大阪市北区中之島3丁目6番16号

◇株式会社ゴールデンフィールド

設立：2008年（平成20年）

代表者：金田 淳美

所在地：大阪府大阪市福島区福島1-1-12

◇損害保険ジャパン日本興亜株式会社

設立：1888年（明治21年）

代表者：西澤 敬二

所在地：東京都新宿区西新宿1-26-1